

目次<主な内容>

- ◆きよせスマホサポーターの取り組み
- ◆きよせひきこもり家族サロン
- ◆能登半島地震被災者支援
ボランティア募集
- ◆ぼらかつインタビュー
- ◆きよせのボランティア情報 他

NO.241

令和 6 年

5 月 1 日発行

編集・発行

きよせ

ボランティア・

市民活動センター

9:00 - 17:00

月曜日～土曜日

(年末年始・祝日除く)

〒204-0013

東京都清瀬市

上清戸 2-6-10

TEL 042-491-9027

FAX 042-491-9028



メールアドレス

kiyosebora@gmail.com

ホームページ



Find us on
Facebook

http://www.facebook.com/
kiyosecsw/



センターからの報告

高齢者のスマホの 困りごとの声に寄り添う



きよせスマホサポーターの取り組み

昨今、スマートフォン(スマホ)の普及によって、キャッシュレス決済や LINE の利用、またインターネットを通じて、いつでもどこでも情報にアクセスできるなど、利便性が上がり、私たちの生活様式は大きく変化しています。行政、民間問わず多くの手続きやサービスがスマホを通じた操作で完結できるようになりました。しかし、一方でその急激な変化に取り残される高齢者の方がいます。今回、高齢者と IT を取り巻く問題に対して、生活支援コーディネーターとボランティア・市民活動センターで取り組んでいる「きよせスマホサポーター」の活動についてご報告します。

スマホサポーターって何？

令和 5 年 7 月から養成講座を受講した方たちが、高齢者にスマホを教えるボランティアを行っています。5 月現在、10代～80 代まで幅広い年齢層のサポーターが活動しています。メンバーは大学生や福祉や医療の専門職、退職後の地域の方など様々な方がボランティアとして協力してくれています。

活動のきっかけは困りごとの声

コロナ禍にボランティア・市民活動センターでは、地域の団体向けに LINE や Zoom といったオンラインツールの導入をおこなってきました。しかし、「そもそもスマホの使い方が分からない」「身近に相談できる人がいない」などスマホの操作に関する困りごとを聞く機会が増えてきました。

これまでの活動

スマホ個別相談会

きよせボランティア・市民活動センターを会場に月 1 回を目途に開催しています。これまで約 80 名の方の個別の相談に対応し、様々な困りごとの声に寄り添ってきました。



地域からの声に応じて



自治会やシニアクラブなどからの依頼に応じて、これまで相談会や市内スマホショップと協力して高齢者向けスマホ教室を行いました。

きよせスマホサポーターについての問合せ

きよせボランティア・市民活動センター 電話 042-491-9027

きよせひきこもり家族サロン

<開催のお知らせ>

ひきこもりの家族について悩んでいる方が集まり、悩みを分かち合い、お話しすることができる場です。「家族が家にこもっている」「仕事をしていなくて不安」など悩んでいるのはあなただけではなく。家族について悩んでいることを誰かにお話ししてみませんか。お話を聞くだけでもかまいません。ご参加をお待ちしています。

5月18日(土)午前10時～11時30分

6月15日(土)午前10時～11時30分

7月20日(土)午前10時～11時30分

会場 清瀬市障害者福祉センターおおぞら (清瀬市上清戸 1-16-62)

申込 申込フォームまたはお電話で

途中参加・退出可

清瀬市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター

☎042-495-5333



申込フォーム

能登半島地震 被災者支援ボランティア募集

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では石川県の奥能登(輪島市、珠洲市、能登町、穴水町)を中心に甚大な被害が発生し、中能登やそれ以南の石川県域、富山県、新潟県まで放射線状に被害が広がっています。

被災地域では、道路の被害や断水の状況が続いており、奥能登地域では、一般ボランティアの受け入れは限定的になっている一方、これまで被災経験のあるNPO/NGOが被災直後からいち早く現地に入り、多様な支援活動を展開しています。

能登半島という地理的要因や上記被害の特徴から、支援が長期化することが支援団体から複数指摘されており、東京からも多くの支援が期待されています。ボランティアによる被災者支援活動の拡大が求められているだけでなく、生活やコミュニティを支える多様な活動が求められています。

今回の地震は被災範囲が広く深刻で、特に石川県においては住家被害が77,703棟(2月28日現在)となっており、長期にわたる支援活動の必要性が考えられます。よって活動期間を段階的に分け、当面、2024年4月中旬～2024年6月末を活動期間とし、その後については、被災者の状況や被災地域の関係団体と調整のうえ必要性を検討することとします。

主な活動内容は被災地域での住民の支え合い・交流の場づくり(サロン活動)等です。ホームページより「募集要項」をご確認の上、ご協力いただける方はホームページ内の申込フォームよりお申込みください。



ホームページ

問合せ

きよせボランティア・市民活動センター

☎042-491-9027



地域で活躍するボランティアさんをご紹介します

ぼらかつインタビュー

Vol.5



「清瀬の自然を守る会」会長の森田さんにお話を伺いました

Q. どんなボランティアをしていますか

A. 「清瀬の自然を守る会」の活動、観察会などの案内や解説の他、郷土博物館の友の会の活動、地域市民センター等でのフルート演奏なども時々しています。

Q. ボランティアを始めたきっかけを教えてください

A. 音楽も自然も「好き」から始まっています。大学の頃はオーケストラに入っていました。また、小さい頃から虫が大好きで昆虫少年でした。清瀬は私が生まれた頃はまだ村で、田畑や雑木林よりも住宅地の方が少ない。それこそアニメの「となりのトトロ」のような風景が広がっていました。

清瀬の小学校で教員をしていた30代の頃、自然の草花や昆虫、鳥などを紹介する図鑑を作るという話があり、手伝う事になりました。ちょうど今から40年くらい前ですね。そこで初めて「清瀬の自然を守る会」の方たちと出会い、会にも入りました。定年退職後、郷土博物館の館長のお仕事をいただいて、その頃から自然観察会を敷地内でやるようになって、館長の職を退いた後も続けています。

Q. やりがいなど、どんなところに感じますか

A. 同好の士といいますか志が同じような人たちと一緒に活動するのが楽しいです。清瀬の自然を深く知っていただきたいという気持ちがあるので、興味関心のある方々と感動を共にできる、そこが一番の喜びですね。

Q. 今後やりたいことはありますか

A. 清瀬は緑が多いのですが、草などは外来種というか帰化植物がはびこり、木々も元気がなくなっています。環境的には衰弱しているので、そういうことをできるだけ大勢のみなさんに知っていただきたい。自然豊かな緑をいい状態に保全していくことを深く理解していただけるよう自然セミナーのような啓発活動をしていきたいですね。私が生まれた頃の清瀬と自然の質が大きく変わってきているので当時の自然と比較しながらどんなふうに清瀬の自然を守っていけばよいのか、みたいなお話ができるチャンスがあればいいなって思っています。

Q. これから活動を始めたい方へメッセージをお願いします

A. 「好き」な気持ちで、まずは気軽に参加してみてください。「清瀬の自然を守る会」であれば、まずメンバーになって、できる時にできることを、観察会だけでも出るといいですね。関心を持って一歩前に進んでいただけたらと思います。

Q. 森田さんにとってボランティアとは

A. 日々生きていることそのものという感じですかね。だから特別ボランティアをしているとか貢献してるという意識はなくて、好きだから、したいからしてるという感じです。観察会などで喜んでいただける、そういう時間をたくさん持てるのが嬉しいです。



もりた よしろう

森田 善朗さん

清瀬の自然を守る会ホームページ <https://kiyoseshizen.jimdofree.com/>



「夏の体験ボランティア」や「シニア男性料理教室の自然散策」でも解説と案内をお願いしていますが、毎回素晴らしい解説に感動しています。ご興味のある方は市報などをチェックし、ぜひ参加してみてください。自然に限らず「好きなこと」から、まずは始めてみるのが大切なのだと思います。

きよせ映画サロン

無料です。お気軽にどうぞ！

【会場】生涯学習センタービル7階アミューホール

【時間】午後1時30分～(開場:午後1時)

【上映日】4月24日(水)「真実」

5月22日(水)「博士の愛した数式」

6月19日(水)「秋のソナタ」

7月17日(水)「ラヂオの時間」

8月28日(水)「八月の鯨」

9月25日(水)「キューポラのある街」

※予告なしで上映内容を変更することがあります。

【主催】たねまきびと清瀬

【問合せ】090-1880-1971 國井

「マジシャンになろう！」参加者募集

【練習日】第4土曜日の午後1時30分～4時

【場所】きよせボランティア・市民活動センター

【費用】年会費 2000 円(高校生まで無料)

月会費 1500 円(高校生まで500円)

★体験見学は、1回無料で出来ます。お気軽に体験してみてください。プロマジシャンが丁寧に教えます。

【主催】キヨセマジッククラブ

【問合せ】090-1844-7301 会長 品田和男

tujimituyu@yahoo.co.jp 堤



清瀬フォークジャンボリー

多摩地域最大級のフォークソングの祭典が、今再び！

【日時】5月18日(土)午後1時～6時

【会場】清瀬けやきホール

【出演】大魔王とお妃さま(赤羽フォークソング倶楽部)

Azules カズミン・ドットコム 佐藤GWAN博

城野兼一 中川五郎 中山(界屋)昭

フラワーニンの音楽隊 PEPESALE

【入場料】前売500円/当日800円 全席自由

【主催】清瀬フォークジャンボリーコンサート事務局

協力 たねまきびと清瀬

【問合せ】kiyosefolkjamboree@gmail.com

【申込み】右記申込フォーム



切手整理サロン

使用済み切手を仕分け・整理するボランティアです。今回より会場が変更になります。

【日時】5月9日(木)午後2時～3時30分

【場所】きよせボランティア・市民活動センター

【問合せ】

きよせボランティア・市民活動センター

☎042-491-9027

助成金情報

公益財団法人 大同生命厚生事業団

2024 年度 シニアボランティア活動助成

高齢者福祉や障害者福祉、こども(高校生まで)の健全な心を育てる交流ボランティア活動に対して助成。

【1件あたりの限度額】10万円

【締切】5月25日(土)

【詳細】<https://www.daido-life-welfare.or.jp/index.htm>

草の根事業育成財団

2024 年草の根育成助成の募集

- ①障がい者、生活困窮者や事故、災害、犯罪等による被害者の支援を目的とする事業
- ②高齢者の福祉の増進を目的とする事業
- ③勤労意欲のある者に対する就労の支援を目的とする事業
- ④児童・青少年の健全な育成を目的とする事業に対して助成
- ⑤地域社会、コミュニティの健全な営みを目的とする事業等に対して助成

【締切】6月13日(木)

【詳細】<https://www.kusanoneikusei.net/>

助成金情報一覧を掲載しています

清瀬市社会福祉協議会ホームページでは、他団体が実施する令和6年度助成金情報を一覧にして掲載しています。

【詳細】

<http://www.kiyosef.net/publics/index/397/#page-content>



きよせボランティア・市民活動センター

3月の施設利用状況

- 会議室の貸し出し
 - 市民活動団体へ 310人
 - 委託事業 100人
- 他来館者 221人
- 合計のべ人数 631人

